

●6年制学科のカリキュラムの特色

本学では、多面的な特性を持つ医薬品を医療現場で適切に使用できるとともに、その効果を正確に評価できる高い専門性と理論的バックグラウンドを併せ持つ薬剤師の養成を目指しています。そのため疾病に関する専門講義を充実させています。「病理学」、「薬物治療学Ⅰ・Ⅱ」、「疾患病態Ⅰ～Ⅲ」、「先端疾病治療学」などを開講し、内科、外科、小児科及び歯科領域における疾病を体系的に学び、医薬品と疾病に関する理解を深める教育を実施しています。

●病院や薬局の実務実習 特色や取り組み

実務実習では、学生が4年生までに修得した薬学専門知識を体験・実践することで、チーム医療や地域医療に積極的に参画するために必要な薬剤師としての知識、技能、態度を修得します。本学では、実務実習事前学習として、コア・カリキュラムに基づく薬剤師業務全般に必要な基本的知識、技能、態度を修得します。実務実習直前には、実習で必要とされる医療人としてかつ、社会人としての心構えやマナーを修得します。実務実習は、大学における教育の一環として行われるものですが、病院薬剤師及び薬局薬剤師が中心となって指導を行います。本学では、円滑に実習が実施されるために、実務実習部門教員が中心となり、全教員が実務実習先への訪問指導及び実務実習支援システムを活用して医療施設との十分な連携・調整を行い、学生の学習支援を行っています。

●病院実習先・薬局実習先

主な病院・診療所 名古屋大学医学部附属病院、名古屋医療センター、日本赤十字社愛知医療センター、藤田医科大学病院等東海地区の病院 78カ所

主な保険薬局 東海地区薬剤師会薬局実務実習受入調整機関による東海地区の薬局 116カ所

●アドバンスト（臨床）実習

4年次までに学修する科目の中にもアドバンストの内容が含まれていますが、本格的なアドバンスト教育は学外実務実習終了後の6年次に実施しています。臨床で学んだ内容をさらに深める「アドバンスト医療薬学Ⅰ・Ⅱ」、社会保障制度の下で提供される医療と福祉について現状と課題

を学ぶ「医療経済学」、卒業研究終了後にさらに踏み込んだ研究について学習する6つの「特論」が配置されています。これにより本学の卒業生は、薬剤師として一歩進んだ幅広い能力を身につけることができます。

●多職種連携教育の具体的な内容

現在、大学の特色を生かして、他学部と合同で多職種連携教育を1年次および5年次に各1回ずつ実施しています。1年次は歯学部(1年生)と、5年次は歯学部(5年生)、短期大学部歯科衛生学科(3年生)、技工専門学校と、大教室で一堂に会してSGL(Small Group Learning)形式で演習を行っています。SGLでは、例示された症例について、各学生が事前に行った調査に基づいて、チーム医療の推進をはじめ治療や療養の適正化などについてSGD(Small Group Discussion)を行った後、複数のグループから発表を行ってもらっています。また、1年次および5年次に行う課題については、学生の知識レベルを考慮して作成しています。1年次は、知識的にも十分ではないと思われるかもしれませんが、他学部の学生と一緒に行うことが影響しているのか、各学生が深い内容まで積極的に調査しているように見受けられます。また、5年次では、薬学生は実務実習を経験してから行っており、臨床を経験していることもあり、かなり専門的な議論ができていくように思われます。

●多職種連携教育を行う医療施設名

本学では、大学内の学部・学科(具体的には、歯学部、短期大学部歯科衛生学科)及び愛知県立看護学校と行っています。

●薬剤師国家試験への取り組み

専門課程在学の全学生を対象に、2年次から4年次春学期まで教員アドバイザー制を実施するとともに4年次秋学期からは、講座配属により学生の学習到達度や生活態度を常に把握しています。学生の主体性を重視した自立支援体制のもとに、国家試験対策プログラムは主に週末や長期休暇時期に実施されています。

●卒業研究について

全学生を対象に4年次の秋学期から講座配属し、各講座の研究課題に沿った卒業研究を

実施する体制を整えています。6年次には、全学生が公開の場で卒業研究発表会を行うことが義務づけられています。また、各自が指導教員と綿密な議論を繰り返し、卒業研究論文を完成させ薬学教育の総仕上げを行います。

●入試に合格するためのアドバイス

本学薬学部の一般入試では、数学、理科、外国語が出題されます。これらは将来高い専門性を身につけた薬剤師になるためには必須ですから、高校では数学及び理科系科目(化学・生物・物理)の基礎をしっかりと修得するとともに、語学(国語・英語)も十分に学習しておきましょう。入試に合格するためには、第一に選択する科目の基礎をしっかりと身につけることです。

●過去問を公開しておられますか

WEB上には公開しておりません。

●大学独自の奨学金制度

愛知学院大学特待生奨学金、愛知学院大学応急奨学金、愛知学院大学開学50周年記念奨学金

●地域のアパート・マンションのモデル家賃

築年数等により変わりますが、4~8万円程です

●オープンキャンパスの日程

- オープンキャンパス 2023初夏
2023年6月4日 入試概要説明
- オープンキャンパス 2023夏
2023年8月5日~8月6日 入試概要説明
- オープンキャンパス 2023秋
2023年10月1日 入試概要説明
- オープンキャンパス 2023春
2024年3月24日 入試概要説明